



ふくし二番丁



新年号

発行／二番丁地区社会福祉協議会・二番丁地区コミュニティ協議会

令和4年1月1日発行

私のココロやすらいだ時間(とき)



コロナ禍の1日

緑に囲まれて

令和3年7月 二番丁コミュニティセンターにて
しょうぶの株分け教室

昨年は一昨年に続き、新型コロナウイルスの蔓延により様々な行事が取り止めや、縮小になっています。地域の皆様にとって、心躍る経験がなくなり、家に閉じこもる日が増え、全国的には認知症やうつを発症する人も多くなっていると聞かします。

現在、香川県では感染者が少なくなっていますが、いつ、どのような状態になるか、見当もつきません。

感染対策を怠ることなく徹底し、安全を第一に、徐々に行事を再開して、地域の皆様方が元気で活躍出来る日々を目指したいと思っております。

二番丁では「にこみん見守りクラブ」を立ち上げ、「にこみん助け合いネットワーク」と共に地域の皆様方の暮らしと安全を守ってまいります。

今年も皆様方のご理解とご協力をお願いし、新年のご挨拶と致します。

新年あけましておめでとございます。

コロナ禍でも
笑顔を絶やさない
取り組みを



会長 栗 秀代

二番丁地区社会福祉協議会
民生委員児童委員協議会
共同募金委員会



2021 活動報告

コロナ禍でも つながる地域の力

R3年10月開催

生駒親正公顕彰式典

今後も、建立時の先人たちの「思い」をつないでいきたいと思ひます。

コロナ禍も
2年目!



依然としていつもの日常生活が戻らない中、二番丁地区コミュニティ協議会では、「地域住民が安全、安心して、暮らしやすいまちづくり」の為に「地域の力を落とさない! 絶やさない!」を合い言葉に、みんなの力を合わせて出来る活動を、工夫して実施しました。

紫雲校区を歩こうでえ!

ウォーキングで 心と体の健康を維持

紫雲校区(亀阜・日新・二番丁・四番丁)を歩いて4コミセンでスタンプを押してもらいます。一昨年より始めましたが、自粛生活が多くなったコロナ禍の時期に外に出るきっかけになったことが喜ばれました。4地区がつながってできた取り組みです。



スタンプカードがいっぱいになるとプレゼントがありました。

敬老会



ひさしぶり!
友達と笑顔で交流

式典は昨年も中止になりましたが、お祝い品は配布されました。新番丁小学校に来て「うわ〜久しぶり、元気だった?」「顔を見られてよかった!」と嬉しそうな声が聞こえてきました。お祝い品より喜ばれたようです。

子どもの笑顔をかに



子ども祭り

昨年も人数制限をしましたが、「子ども祭り・ハロウィン」ができました。センターいっぱいの子どもの笑い声はみんなを元気にしてくれます。いつまでも笑い声が響く地域にしたいものです。



健康まつり



楽しく健康を意識

子どもも大人も一緒に楽しく健康について学び、体験ができました。簡単そうな「豆運び」では、左手を使って親子で競争する場面もあり、和やかな一日でした。

防災教室



子ども達に防災力を

災害が発生すると、地域一丸となって取り組まなければならなくなります。子ども達も大きな力になります。子どもの時から身につけてくなくてはならない防災力です。

年に1回健康チェック!

自分の健康度を「見える化」する取り組みです。昨年は、人数制限をして、測定する機器も減らして実施。住みなれた地域で健康に暮らすために、今後も継続しなければならぬ取り組みです。

健康チェックデー



コロナに負けず、いつも元気に...

花いっぱい運動



花に見守られて登下校

「花に触れていると心が和みます。」と言って、年2回の花苗の植え替え、毎月の除草や花の手入れに「花いっぱい運動隊員」が頑張っています。水やりは小学校が担当し、地域と小学校が一緒になって続いた活動は、もうすぐ10年を迎えます。

事故のない安全なまちに

地道な活動が大きな事故を防ぐことにつながります。自分のため、地域の皆のために常に頑張ってくれている人がいます。

交通キャンペーン



にこみん見守りクラブ

安全・安心なまちづくり

令和3年4月に発足した「安全安心なまち」づくりのために、防犯、交通安全活動を実施しています。「見守るんジャー」のベスト、「にこみんパトロール中」のパネルが目印です。



たすけ愛♡二番丁

ちょっとした暮らしのお手伝いをする活動

利用会員と協力会員が「おたがいさん」の気持ちで取り組んでいます。コロナ禍で、接触時間の短い「買い物代行」も始めました。



二番丁の歴史再発見

1945年7月の高松空襲で二番丁地区も被害を受けましたが、歴史的施設などは残っているものもあります。当時に思いを馳せてみるのは如何でしょうか。



◆ 水任流 ◆

水任流は江戸時代今泉八郎左衛門成行が藩祖松平頼宣公の命により、寛永20年(1643年)の夏、大的場海岸で藩士に遊泳を教授しました。水任流の碑が、大的場海岸の西南の角と、新番丁小学校の東堀に碑があります。小学校は今泉家の屋敷跡です。



新番丁小学校にある水任流碑



大的場にある碑

◆ 香川県独立の父 中野武営さん

中野武営さんは江戸時代鉄砲町に住む勘定奉行の長男として誕生し、高松県に出仕、内務省に登用、その後愛媛県の県会議長(当時香川県は愛媛県でした)となり、その時香川県を独立することに努力し、香川県は47番目最後の県として誕生しました。その後政治活動・経済人としては渋沢栄一と共に活躍しました。



若一王子神社の礎石

◆ 高松の祖 生駒親正公

生駒親正(1526年~1603年)は豊臣秀吉の家来で、文禄4年(1595年)に讃岐の国126,200石を与えられ高松城を築城。弘憲寺(生駒家の菩提寺)には親正公ご夫妻の墓標があります。番町二丁目公園には二番丁校区の自治会の協力で平成8年に石像が作られ、平成16年以降2年毎に顕彰式典を行なっています。



弘憲寺の墓標



番町二丁目公園の石像

◆ 武家屋敷のあった 三木邸

錦町2丁目(昔の浜ノ町)に昔の武家屋敷がありました(15年前に老朽化のため取り壊されました)。三木家の先祖は松平藩の鉄砲奉行でした。享保年間中頃(1726年頃)の絵図では見性寺(現在アルファガーデンのある場所で寺は移転しありません)から弘憲寺前を通り若一王子神社までの通りが鉄砲町と言われていました(その後鉄砲町は変更になっています)。



子育てを応援しています!

赤ちゃん誕生 おめでとうございます!!



1才までの赤ちゃんの誕生をお祝いして、絵本をプレゼントしています。二番丁コミュニティセンターまでお知らせください。地域の民生委員児童委員がお届けします。

●対象…二番丁地区にお住まいで、令和3年4月1日以降にお誕生の赤ちゃん

問い合わせ先：二番丁コミュニティセンター TEL/FAX 087-822-3556

今年も、ハロウィンやクリスマス会など、季節の行事の開催により、すこやかな子どもたちの成長を見守っていきます。



主催：二番丁地区民生委員児童委員協議会

ご存知ですか？ あなたの地域の民生委員児童委員

民生委員児童委員は、福祉に関する心配事や相談を受けて解決のお手伝いをします。

氏名	電話番号	担当地区
栗 秀代	821-7511	錦町二丁目5~7、10~13 扇町一丁目23の一部
間嶋るみ子	851-7917	錦町一丁目13、14の各一部、 15~20、番町二丁目1、8の各一部
松本 薫	821-6890	扇町一丁目13、15、29の各一部、16、 17、19、30、扇町三丁目4、5の各一部
塩 まゆみ	851-7930	錦町一丁目4、8~10、 7と11の一部
笠井 幸代	821-4675	扇町一丁目21、22、23、25、28 の各一部
長尾 敏男	862-3325	昭和町二丁目1~15、16、17の 各一部
小島多栄子	822-0326	浜ノ町9、54~59、23ビルグラン ドマンション
松本 師子	861-2305	昭和町一丁目3、4、9、10、14の 一部
太田みち子	822-2925	浜ノ町68、69
中濱 輝子	821-1988	浜ノ町1~6、8、の一部、64、 65、70~72、サンポート1~8
石倉 敬之	851-0671	錦町二丁目2、3、4、8の各一部
加宮 晴子	822-7557	錦町二丁目4の一部、扇町一丁目1の一部、 瀬戸内町1の一部、アルファガーデン錦町
住谷 忠勝	821-3936	錦町一丁目11~14の各一部 錦町二丁目8の一部、9
高橋 愛子	821-3887	扇町一丁目25、27~29の各一部 扇町二丁目8~11

氏名	電話番号	担当地区
森 篤子	823-0815	イトーピア高松
割石 徹男	831-5943	番町三丁目6~9、18~20 番町四丁目7、8
宮武 哲子	822-6325	扇町一丁目1の一部、23の一部
高崎フジエ	851-4881	扇町一丁目5、20、22の各一部
増井 啓吉	821-2673	錦町一丁目3、7と11の一部、21~ 23、ファミリー錦町、錦町二丁目1
谷本 洋子	821-7212	番町二丁目17~19、扇町二丁目 1~7
木村 吉宏	822-0990	錦町二丁目15~17
松原美千代	851-9499	浜ノ町7の一部(サーバス浜ノ町ツインタワー)、8の 一部、60の一部、61~63、73の一部(ロイヤルガーデン)
宮本 康子	834-4151	瀬戸内町14~17の各一部、 扇町三丁目5の一部、6~14
三野 桂子	831-8707	昭和町一丁目1、2、5~8、11、 12、13の各一部
鶴田 浩子	090-4786-1239	労住協4、5、ブランドゥール サンポートビル、浜ノ町53
久保田吉馬	821-5607	扇町一丁目22、23の各一部、 24、25の一部、26
中村 京子	863-5041	—
小早川佳乃子	851-3061	—



二番丁地区コミュニティ協議会 広報部会
事務局 二番丁コミュニティセンター

〒760-0013 高松市扇町2丁目8-7 TEL/FAX:087-822-3556
メールアドレス:c-2bantyo@mc.pikara.ne.jp

「コミねっと高松」からも二番丁地区の活動をご覧いただけます。

この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

